

認知症を理解する 3

～認知機能の障害をケア・支援するということは～

複合した認知機能障害の
総称である

認知症というのは

認知機能の障害があることによって

認知機能の障害が複雑に絡み合い
生活がうまい具合にいかなくなってゆきます

ケアとCARE

ケアの意味とCAREの訳の違い

その人間の持つ
認知機能の障害をケアする
ということは

生活をベースに
どの機能等が複雑に絡み合っ
てうかかないのかを気にかけながら
見極め・支援してゆくことである

認知機能の障害への支援

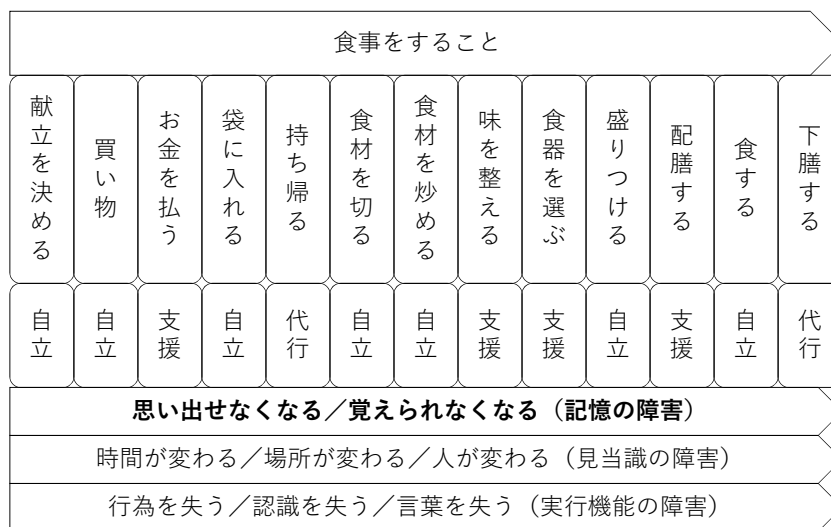
- 『手続き記憶に働きかける』
- 『見当識への働きかけ』
- 『実行機能への働きかけ』

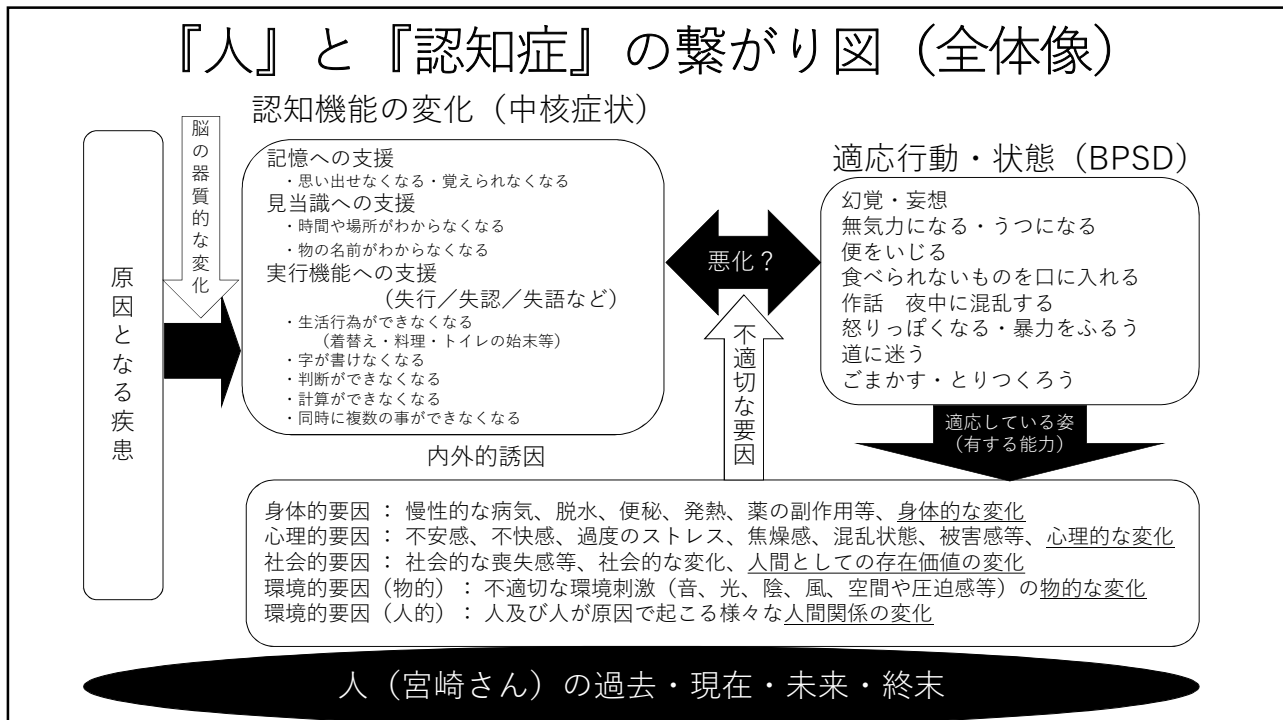
アウルの支援について

認知機能の繋がりと継続を通して 身体と心と感情を癒してゆく

認知機能の障害により起きる状態が主体的に緩和されてゆく

生活の支援のポイント 『生活の点の見極めから線へ繋げる（生活の再構築）』
認知症の状態にある人の生活行為の困りごとと支援の仕組み





次回の予告

7月25日（水）

19：00～20：00

小規模多機能地域交流室

『アセスメントについて』

皆さん、お疲れ様でした。
ありがとうございました。